

県民が安全で安心して快適に暮らし続けられる奈良県づくりを進めます。

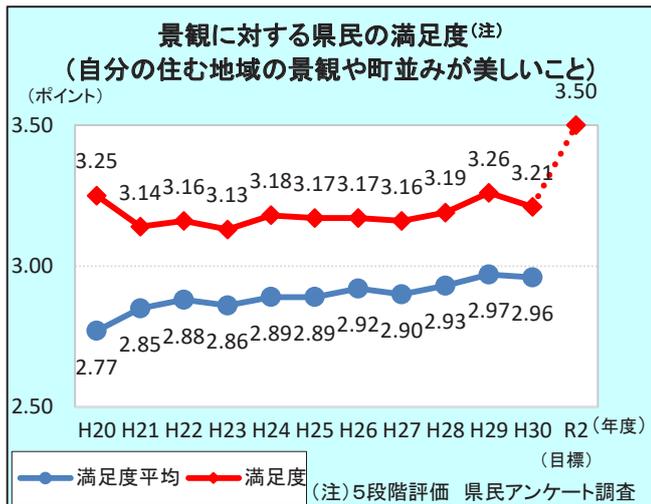
愛着と誇りの持てる「きれいな奈良県」の実現

目指す姿

令和2(2020)年度までに、県民アンケート調査における景観に対する県民の満足度(自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと)を3.50ポイントにします。

主担当部局(長)名
景観・環境局長 柘田 斉志

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



指標	景観に対する県民の満足度(自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと)(ポイント)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	3.25		3.21	▲16.0%	3.50
進捗状況	H20(2008)	0.04ポイント	H30(2018)	10/12年目	R2(2020)
	奈良県植栽計画に基づく「なら四季彩の庭」づくりの推進、建築物・屋外広告物等の規制誘導、大和川の水質改善等により、良好な景観を守り、創り、育て、活用する取組を進め、県民アンケート調査では、景観に対する県民の満足度は3.21ポイントで、全項目の満足度平均と比べて高い状態を維持していますが、平成20年度の基準値から0.04ポイント減少しました。				

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 生活排水対策をはじめ、3Rや省エネ・節電等の取組を促進し、環境負荷を低減します。

主担当課(長)名
環境政策課長 西井 保喜



指標	大和川の環境基準達成率(%)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	85.7		100	100.0%	100
進捗状況	H26(2014)	14.3ポイント	H30(2018)	4/6年目	R2(2020)
	下水道整備及び合併処理浄化槽設置の促進、官民連携による大和川一斉清掃等の取組により、大和川の環境基準達成率は、平成30年度に100%となり、目標を達成しました。				

主な成果

水質改善が遅れている大和川の支川のうち、高田川・土庫川・葛城川を対象に、「きれいに暮らす奈良県スタイル推進協議会」のもとに、県、流域市町、地元団体等による実践部会を設置し、水質改善や水辺空間づくりの実践計画を策定・推進しました。